

目標達成計画

作成日: 平成 21 年 11 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との交流が少ない。	近隣の方と、職員、入居者が交流を図り、地域に馴染んでいく。	近隣の遊歩道のゴミ拾い、草刈り、花壇に野菜草花を植える等、遊歩道の環境整備を通し、近隣の方に馴染んでいくように努める。 近隣保育園等と、交流を図る。	12ヶ月
2	35	非常時における地域住民との協力体制が整っていない。	非常時における地域住民との協力体制が得られる。	近隣に馴染んでいくよう努めるとともに、非常時における協力お願い文書を作成し、協力依頼する。	12ヶ月
3	34	ヒヤリハットや事故を少なくするとともに、急変や事故発生時の対応を不安なく行いたい。	ヒヤリハットや事故が減少し、急変や事故発生時の対応がスムーズに行える。	ヒヤリハットや事故発生時は早目に報告書作成し、対策等職員全員共通認識して対応する。 応急手当や初期対応の訓練の講習を企画実施する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。